



登録は
参加無料
(参加費なし)

第4回関東放送シンポジウム

コミュニティ放送局経営の秘訣 - 地域社会との連携 -

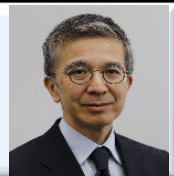
主催：総務省関東総合通信局/一般社団法人日本コミュニティ放送協会(JCBA) 関東地区協議会

2024年
1/23
火
14時~16時

主催者挨拶等

14:00~

総務省関東総合通信局 高地 圭輔 局長



基調講演

14:10~

『地域経済とコミュニティ放送の活性化』
JCBA関東地区協議会 鈴木 伸幸 会長



講演

14:30~15:15 - ラジオによる地域社会への貢献 -

① 『地域活性化と黒字経営の実現 ちちぶエフエムの場合』 ちちぶエフエム株式会社 新井 恵美 代表取締役

令和元年10月に開局したちちぶエフエムは、開局2年目(令和2年)から経営を黒字化。自治体、企業をはじめ個人商店等からも多くの出稿をいただき、さまざまな地域情報を毎日生放送で発信しています。内閣府令和5年度「女性のチャレンジ賞」受賞。



② 『コミュニティとともに』 株式会社エフエム戸塚 藤芳 祥子 営業部長

災害時にも強い地域密着ラジオ局エフエム戸塚は放送とイベントで街の魅力アップをはかります。「目指せ！コンパクトシティ東戸塚」を合い言葉に、ラジオを通じて地域社会が抱える諸課題に貢献していきます。



③ 『つながりを加速する地域メディアの役割』 株式会社FM桐生 小保方 貴之 事業本部長/営業局長・制作局長

時代や社会的状況によって、コミュニティFMに求められるサービスや役割も変化しているのでは？ラジオ番組やラジオCMというコンテンツに着眼せず、広い視点で捉えることで、私たちの「つながり」は「価値」に変わる。



パネルディスカッション、質疑応答

15:15~16:15 - 地域社会の中でのラジオの存在意義について -

法政大学大学院政策創造研究科 北郷 裕美 教授、JCBA関東地区協議会 鈴木 伸幸 会長、各講演者
(ご質問があれば挙手又は会議内チャット機能にて、事務局宛にお寄せ下さい。時間の都合上、来場者を優先する可能性があります。)



クロージング

16:20

シンポジウム終了後はアンケートへのご回答にご協力をお願いいたします。頂戴した意見を踏まえ、次回以降のシンポジウムテーマ選定に活用してまいります。

《会場のみでの紹介》

関東総合通信局が保有し、災害時に貸与可能な臨時災害放送局用設備の展示を行います。